

(4) 昭和50年度公立文教施設災害復旧事業

災害名	市町村数	学校数	国庫負担対象事業費	国庫負担額
6月～7月豪雨	3	3	8,054千円	5,368千円
特別財政援助額	—	1	—	1,274
計	3	4	8,054千円	6,642千円

第3節 産業教育振興法補助事業

1 産業教育施設・設備の整備

(1) 高等学校産業教育施設・設備等整備費

県立高等学校における産業教育のための実験実習施設、設備の整備については、福島県長期総合教育計画に基づきその促進を図った。

昭和50年度末の充実状況は、次のとおりである。

区分 学科	施設			設備		
	基準面積	充実面積	充実率	基準金額	充実金額	充実率
	m ²	m ²	%	千円	千円	%
農業	107,810	60,213	55.9	824,487	595,518	72.2
工業	94,846	56,887	60.0	2,455,997	1,745,106	71.1
商業	21,333	12,975	60.8	369,770	292,062	79.0
水産	4,550	2,866	63.0	83,897	63,909	76.2
家庭	11,285	8,687	77.0	126,606	102,308	80.8
計	239,824	141,628	59.1	3,860,757	2,798,903	72.5

昭和50年度実績内容は次のとおりである。

① 一般施設費……………第10年次分

大学科名	学 校 名
農業 (5校)	岩瀬農業、白河農工、東白川農商、磐城農業、双葉農業
商業 (1校)	若松商業

工事費	一般施設	224,176千円
	情報処理教育施設	47,130千円
	計	271,306千円
面積	一般施設	2,945 m ²
	情報処理教育施設	450 m ²
	計	3,395 m ²
	(充実面積 3,246 m ² 充実率1.0%)	

② 一般設備費……………第10年次分

大学科名	学 校 名
農業 (12校)	福島農蚕、岩瀬農業、白河農工、東白川農商、小野、会津農林、田島、磐城農業、双葉農業、相馬農業、安達東、会津中央
工業 (12校)	福島工業、川俣、二本松工業、郡山工業、郡山西工業、白河農工、楢工業、会津工業、喜多方工業、平工業、勿来工業、小高工業
商業 (7校)	福島商業、保原、郡山商業、若松商業、喜多方商業、西会津、小名浜

大学科名	学 校 名
水産 (1校)	小名浜水産
家庭 (9校)	白河農工、東白川農商、小野、猪苗代、耶麻農業、田島、四倉、新地、安達東

設備費	一般設備	166,500千円
	情報処理教育設備	40,620千円
	計	207,120千円
	(充実金額)	165,028千円
	(充実率)	5.2%

③ 設備更新費

昭和30～39年度に整備した産振設備で、老朽又は破損が甚だしく使用に耐えない設備について、次のとおり更新整備を図った。

大学科名	学 校 名
農業 (5校)	岩瀬農業、東白川農商、磐城農業、相馬農業、会津中央、会津農林
工業 (8校)	福島工業、川俣、白河農工、会津工業、喜多方工業、平工業、勿来工業、小高工業
商業 (3校)	福島西女子、郡山商業、若松商業
水産 (1校)	小名浜水産
家庭 (9校)	郡山女子、白河農工、小野、若松女子、耶麻農業、四倉、双葉農業、新地、相馬農業

設備更新費	39,000千円
-------	----------

④ 特別設備

商業科特別設備として、超小型電子計算組織を整備する。

第2年次分 須賀川

2 普通科等家庭科設備の充実

県立高等学校の普通科等家庭科教育実験実習設備について整備を図った。

昭和50年度末の充実状況は次のとおりである。

学科名	学校数	昭和50年度末		充実率
		基準金額	充実金額	
		千円	千円	%
普通科	36	119,413	93,913	78.6
商業科	8	24,209	20,319	83.9
工業科	2	6,052	4,177	69.0
農業科	1	3,530	2,131	60.4
計		153,204	120,540	78.7

設備費	5,400千円
-----	---------

昭和50年度実績内容は、次のとおりである。